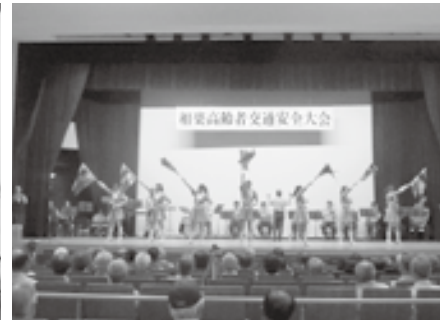


相楽高齢者交通安全大会



9月25日(木)、木津川市加茂文化センターで相楽5市町村主催による「平成26年相楽高齢者交通安全大会」が開かれ、和束町老人クラブ連合会からは、大西会長ら7名の会員が参加されました。

木津警察署からは高齢者の交通死亡事故が夜間に多発しているとの話がありました。昼間の明るいうちに用事を済ませ、夜間は外出を控えること、やむを得ず、夜間に外出される場合は必ず反射材を着用し、明るい服装でドライバーに存在を知らせることが重要です。このほか交通安全教室や京都府警察音楽隊の演奏が披露され会場を盛り上げました。



人権の花 運動

和束小学校

「人権の花運動」は、全国的に行われている、主に小学生を対象とした啓発運動です。

配布された花の種や球根を児童たちが協力しながら育てることで、感謝することの大切さや生命を大切にすることを培うとともに、情操を豊かにし、優しい思いやりの心と人権思想を育むことを目的としています。

今年も、10月6日(月)に、和束町人権擁護委員の飯田妙子さん、岡橋聖舟さん、渡邊隆一郎さんの3名が、京都府の人権の花に指定されているスイセンの球根と鉢を、和束小学校児童会本部役員代表のみなさんへ手渡されました。

人権擁護委員から人権の大切さについての紙芝居があり、天候の関係で植え付けは後日となりましたが、これから全児童が協力し、来年の3月頃にはきれいな花を咲かせてくれることでしょう。



「れんげい」103号訂正とお詫び

平成26年10月発行の広報「れんげい」103号の記事中、「平成25年度決算(P4、5)」の円グラフで歳入・歳出総額を誤って掲載いたしました。

	歳入総額	歳出総額
(誤)	32億3,855万4千円	31億5,220万7千円
(正)	35億676万1千円	33億8,655万3千円

訂正し、謹んでお詫び申し上げます。

「日本で最も美しい村」連合フェスティバル 2014inきたしおばら に参加

10月1日(水)から3日(金)まで、福島県北塩原村で「日本で最も美しい村」連合フェスティバルが開かれ、堀町長が出席しました。

フェスティバルの中で開かれた臨時総会では、福島県の大玉村、宮崎県の椎葉村の2団体の加盟が承認され、加盟団体は全部で55町村(地域)となりました。

交流会では、参加者同士で、今後の連合の取り組みや、各町村(地域)での取り組みなどについて意見交換が行われ、多様な取り組みについて学ぶ機会となりました。

和束町では、昨年の加盟をきっかけに、「茶源郷クリーンアップの日」を定め、毎月4日に職員が庁舎周辺の美化活動を行なうなど、様々な場所で「日本で最も美しい村」連合への加盟をPRする取り組みを開始しています。今後も引き続き「美しい村」でありつづけるとともに、和束に暮らすことに誇りをもてるまちづくりを住民の皆さまとともに進めていきますので、よろしくお願いいたします。



加盟団体が55町村(地域)となりました



北塩原裏磐梯(うらばんだい)のウォーキングコース

秋の京都ゆぶねエンデューロ(耐久レース)開催

9月21日(日)、秋晴れの湯船森林公園で「秋の京都ゆぶね行楽弁当エンデューロ大会」が開かれました。この大会では、今年完成したばかりの新コースが披露されるということもあり、全国から参加した72チーム、約160人の選手の皆さんは、誰も走ったことのないコースにわくわくされている様子でした。

今回のレースは、1周約3kmの新コースを1人~4人のチームで4時間内に何周走ったかを競う耐久レースで、スタート直前は皆さん緊張した面持ちでしたが、コースを走り終えたときは、達成感から清々しい表情に変わっていました。

会場ではお茶のつめ放題や町商工会等からの出店のほか、茶茶ちゃんや茶娘も登場し、一緒に記念写真を撮ったり、子供たちとふれあったりとイベントを盛り上げました。また、参加者はお昼は秋の味覚である松茸を使った茶処行楽弁当に舌鼓を打ち、和束の秋を満喫されていました。

